

やさかだよい 7 No. 91

八坂地域づくり協議会

<https://www.shinshu-yasaka.com>

2022 年（令和 4 年 7 月 1 日）



八坂地域づくり協議会「花いっぱい事業」から

野平・舟場（栃沢）の子供たちで国道 19 号線沿いのラベンダー手前に黄色のマリーゴールドを植え、ラベンダーの紫の花に黄色が映えてとてもきれいになりました。山村留学の生徒さんや中学生もお手伝いに駆けつけて大勢で植え付け、あっという間に終わりました。

7 月号の記事

地域づくり協議会から	……2
花いっぱい事業について	……3
地区の活動・中学校から	……4
小学校・たけのこ保育園から	……5
山留の風・コミュニティースクールから	……6
八坂公民館の活動から	……7
きらり話題の八坂人	……8



八坂地区の人口：758人
（男 378人・女 380人）
八坂地区の世帯：359 世帯
（令和 4 年 6 月 1 日現在）

地域づくり協議会の活動から

	区 分	内 容 等
5/12	第 2 回八坂地域づくり委員会	・ 八坂診療所の移転について
	第 1 回八坂地域づくり協議会	・ 令和 4 年度事業計画について ・ 令和 4 年度の要望書の取りまとめについて ・ 花いっぱい事業について
5/18	第 1 回総務部会	・ 総務部会の役割について ・ 令和 4 年度の活動について ・ 交通安全協会八坂支部、防犯協会 ・ 広報（やさかだより）編集委員会
	第 1 回やさかだより編集会議	・ 7 月号の編集について
5/19	第 1 回地域振興部会	・ 相川・大曲ポケットパーク花植えボランティア ・ 田舎暮らし体験ツアーIN 八坂について
6/12	相川・大曲ポケットパーク花植え	・ 八坂商工倶楽部、やさかボランティア隊
6/16	第 1 回地域間交流事業実行委員会	・ 地域間交流事業開催について

相川・大曲ポケットパーク花植えボランティア作業に協力しました



6 月 12 日（日）に八坂商工倶楽部、八坂地域づくり協議会、やさかボランティア隊の皆さんで相川・大曲ポケットパークの花植えを行いました。山留生の皆さんもお手伝いいただき、22 名の方に参加していただきました。やさかボランティア隊の会長、北澤豊繁さんのたけのこ汁の差し入れがあり作業後においしくいただきました。参加された方ありがとうございました。また事前に準備を進めてくださった田中照幸さんありがとうございました。

花いっぱい事業 各集落で花植えを行いました。



各地区に配りました

八坂地域づくりの協議会「花いっぱい事業」を実施しました。この事業は配布する花苗での花壇づくりを通じて、地域、世代間を越えた交流を深め、集落の活性化と美しい地域づくりの活動を推進する事業です。トラック3台に満載された花苗を各地域に配り地域の方たちが花壇に植えました。その中から、大平自治振興会（矢下集落）石原自治振興会（八坂大滝ポケットパーク花壇）野平自治振興会（川手地区の子どもたち・国道19号線沿い花壇他）の3ヶ所の花植えを紹介します。



大平自治振興会
(矢下集落)



石原自治振興会
(八坂大滝ポケットパーク)



野平・舟場(柝沢)





大町市に合併した平成18年、笑顔と元気事業で桜と梅の苗木を植樹し、翌年はさらに輝く協働のまちづくり事業であすまや等を建設後、毎年6月と10月には切久保自治振興会、7月は切久保平沢水利組合で公園の草刈り整備を行っています。

馬場沢には以前たくさん生物がいましたが、沢の整備と一斉害虫駆除散布の影響から昆虫が激減してしまいました。

令和になってからラジコンヘリによる水田のみの散布に変わり、周囲で「ゲンシボタル」の目撃情報が寄せられるようになりました。昨年からは河床部の草を残すことで、ホタルが増えるか試験中です。将来、ゲンシボタルの里になればと期待しています。

動物駆逐用煙火保安講習会

馬場沢公園・切久保グラウンドの草刈りに続いて、有志約20人が動物駆逐用煙火保安教育講習を受講しました。

集落や農地に猿等の野生鳥獣を寄せ付けないため、見つけた受講者は積極的に煙火を使用します。追い払うと同時に、近くの人にも獣がいると警戒や協力依頼の合図になります。

おもちゃの花火より多い火薬量なので、取り扱いを間違えると危険です。ケガや火傷、火災を発生させないように安全な使用方法や保管法を学んでいます。



切久保地区編集委員

勝野 正巳

八坂中学校

5月24日(火) ガードレール磨き



記念すべき40回目のガードレール磨きを行いました。開始式では、建設事務所の方から業務の説明をしていただきました。今回は「落石対策工事」について写真などを使って詳しく教えていただきました。その後、各分団で分かれ



てガードレールを磨きました。八坂小学校の5・6年生、建設事務所、八坂支所、地元の建設業者さん、PTAや地域のみなさんにもお手伝いをいただきながら、予定通り作業を終えることができました。

多くの方に支えられながら継続することができている伝統的な活動を今後も引き継いでいきたいと思えます。

八坂小学校

好天に恵まれ、4月28日に連学年での遠足を実施することができました。1～2年生は、藤尾覚音寺を訪れたあと大平マレットゴルフ場で地域の方に教えてもらい、マレットゴルフを楽しみました。3～4年生は、まず火の神様が祀られている秋葉神社を訪れ、学校からも山頂がよく見える城ヶ峰山城跡に登りました。5～6年生は、金太郎伝説で有名な「大姥山」をその伝説にまつわる「うぶ池」や「大洞」を巡りながら、長い山道を歩いてきました。いずれのコースにも、学校支援ボランティアの皆さんに同行してもらい、歴史伝説をお聞きしながら地域の自然や地形の学習も行いながら、学び多い遠足にすることができました。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。



5・6年生



大姥山までの登山道途中には難所の鎖場も金太郎の大洞で「ハイポーズ」「金太郎と山姥」のお話もお聞きました。

1・2年生

藤尾覚音寺参道で記念撮影



笹尾集落上から八坂小学校をバックに「はいチーズ」



3・4年生

たけのこ保育園



こいのぼり運動会をしました！

良いお天気の中、祖父母参観日でこいのぼり運動会をしました。体操やサーキットの様子を見ていただいたり、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に玉入れや宝探しをしました。初めは恥ずかしそうにしていた子どもたちもだんだんと張り切ってきて大きな声で返事をしたり、全力で走ったり、土手を登ったりして、最後まで頑張ることができました。たくさん応援してもらい、嬉しそうな子どもたちでした。祖父母の皆さんのお孫さんを見る優しい笑顔が印象的でした。

田植えに挑戦しました！

小学生の代掻きの様子や田植えの様子を見に行き、苗をいただいたので保育園でも田植えに挑戦！庭の一角に地域の方からいただいた田んぼの土と、園庭の土を運んで混ぜ、田んぼを作りました。

小学生を真似て、年長さんが足で土をこね、苗を少しずつ取って田植えをしました。初めての経験でしたが、まっすぐに植えることができ、植え方も上手でびっくりでした。一人ずつ、植木鉢にも植え、成長の様子をみていますが、秋には少しでもお米ができてくれたらいいなと思っています。



GW 終盤の土曜日には学園生全員で八坂の古道を歩きました。八坂の地域をもっと見てみようということで、約 10 キロの道のりを 6 時間ほどかけて歩きました。

摩崖仏の入り口をスタート地点とし、檜平、医王谷、飯綱神社などをめぐり、ゴールの小菅公民館を目指しました。昔、集落があった地域を巡ると「こんなところに人が住んでいたんだね～」「毎日ここを人が歩いていたらってこと?! すごいよね!」と当時の人々の生活に思いを馳せる様子がありました。また尾根道を歩いたり、近道の崖を駆け下りたりと八坂の山道を体全身で楽しむことができました。



センターでは、先人の苦労を体感するため、子供たちは手で植えます。まずは春祭りを執り行い、きな粉にぎりがお供えされた祭壇に向かって、全員そろって二拝二拍手一拝。山から自然の神様をお迎えし、今年 1 年間の稲作を見守っていただくようお願いしました。

体の小さい小学生の中には、泥に足をとられ「動けない!」と苦労する場面もありましたが、助け合い協力して作業を進め 1 時間ほどで作業終了となりました。

コミュニティ・スクールだより

おらほの学校やさか



たけのこ保育園児も見学しました



代掻き～5月9日(月)～

学校支援ボランティアの北澤豊繁さんのご協力を得ながら代掻きを行いました。たけのこ保育園児も見に来てくれました。北澤さんに田んぼで使用していた道具や代掻きの仕方を説明していただき、クワとほとんど足を使ってならしたりして、遊びながら泥だらけになって作業をしていました。

田植え～5月18日(水)～

北澤豊繁さんにご指導を受け、田植えを行ないました。苗の間を 18cm の間隔で植えていくのが難しかったですが、繰返していくうちに感覚をつかめたようです。ここから水の管理など行ない、田んぼの本当の大変さを実感していく事でしょう!

最後に、北澤さんから田んぼへの水の入れ方を教えていただき、山の地形を生かし、様々な工夫をしながら農作物を育て、八坂の地を守っていることをこれから学んでいきます。

「これから 2 日に 1 回程度は水の様子を見に行き管理しましょう! おいしく育つように、みんなで成長を見守りながら世話をしていきましょう!」と担任の小出優子先生。5年生富山賢治くんは「代掻きは、足が冷たく大変だったけど、楽しかったです。田植えは、1 列を 2～3 分で植えていて、みんな早くてあっという間に終わりました。どんなお米が出来るか楽しみです!」と笑顔で感想を述べてくれました。

**～小学4年生 きのこのコマうち～
5月25日(水)**

林務課の堀内さんと学校支援ボランティアの北澤豊繁さんにご協力いただき、しいたけとくりたけのコマうちを行ないました。収穫時期が待ち遠しいですね!



八坂公民館の活動から

高砂大学入学式

今年で52回目を数える「高砂大学」は、6月3日（金）に入学式を行い、50名の受講者が入学しました。

入学式終了後、明治安田生命松本支社の宮坂由美さんから、誰にでも起こりうる認知症の予防について、脳を使い身体を動かすことが大切であり、しりとりやウォーキングなどが有効である。脳トレとしてゲームを交えながら楽しく学びました。

午後は、民族・思想史家の田中欣一先生をお招きし、山村が元気だった頃を偲び、地区内5神社にある歌舞伎用の廻り舞台についてご説明いただきました。また、高齢者の人生観について詠まれた俳句や詩をご紹介いただき、何事も前向きに取組み、生きがいをもって楽しむことにより、若さが保たれるとの講和をいただき、受講者は熱心に聞き入っていました。

高砂大学は、コロナ対策を徹底する中で、来年3月まで全9回の講座を開催し、高齢者の皆さんの生きがいづくりと交流、社会参加を図っていきます。



「楽しく学ぶ！認知症予防」
明治安田生命松本支社
教育・育成課長 宮坂由美さん



「美しい晩年」
民族・日本思想史家 田中欣一 先生

八坂塾「竹細工講習会」の開催

6回の講習を予定している「竹細工講習会」は、5月28日に初回の講習会を開催しました。

講師は、昨年に続き美麻新行の重田穂積さんと平公民館の「竹の会」より貝津由香さんをお招きし、初めて参加される皆さんは、竹の箸づくりを行い、昨年経験された皆さんは、買い物かごの製作に向けて、竹の切り分けを行いました。

今年の講習会は、初めて方15人、経験者9人、計24人の皆さんにご参加いただき、賑やかな講習会となりました。

2回目以降は、竹細工の基本である竹ひご作りを学び、最終的には六目編みの竹ざるや買い物かごを完成させます。

地区内では、古くから竹細工を行う文化が育まれてきましたが、現在は全く伝承されていないため、この講習会を通じ、竹文化の再現と地域の貴重な資源である竹の有効活用を図ることが期待されます。



子育て学級「すこやか広場」

「すこやか広場」は、子どもの発育を保健師などと一緒に確認しながら、子育てについて考え、子どもや親同士の交流を図ることを目的として年9回開催します。

第1回目は、6月24日に開講式と「幼児のための運動教室」を開催します。

7月以降も盛りだくさんの内容で開催しますので、未就学児がいるご家庭の皆さんはお気軽にご参加ください。

申し込み等については、八坂公民館までお問い合わせください。

お問い合わせ 八坂公民館 Tel 26-2380

令和4年度 すこやか広場 日程

- ① 6/24 開講式
幼児のための運動教室
- ② 7/15 水遊び
- ③ 8/26 親子で楽しむヨガ教室
- ④ 9/22 バス遠足
- ⑤ 10/21 やきいも
おはなしの会（お布団シアター）
- ⑥ 11/8 親子で遊ぼうリトミック
- ⑦ 12/16 クリスマスコンサート
（トライアングル）
- ⑧ 2/16 お店屋さんごっこ
- ⑨ 3/10 おはなしの会（すがのっくる）
閉講式



鈴木 努さん (33歳)
夏純さん (29歳)
大和さん (1歳)

今年の春の異動で大町警察署八坂駐在所に赴任しました鈴木努です。家族は妻の夏純(かすみ)長男の大和(やまと)の3人です。7月には第2子も誕生する予定なので今まで以上に賑やかになると思います。

出身地は宮城県仙台市ですが、長野県の美しい山の魅力に惹かれて長野県の警察官になりました。まだ八坂に住んで数ヶ月ですが、八坂の方々に優しく迎え入れていただき、充実した毎日を過ごしています。

5月にとっても大きな竹の子をいただき、初めて調理して食べましたが、新鮮なのでシャキシャキとしてすごくおいしかったです。

私は中学、高校は陸上部に所属していて、現在も趣味としてランニングを続けています。仕事中はパトカー、休日はランニングでパトロールしていますので見かけた際には是非お声がけください。今年は大町マラソンにも挑戦してみたいと考えていますので皆さん応援よろしくお願いします。

私は駐在所の仕事と兼務して山岳遭難救助隊としても活動しており大町警察署管内で山岳遭難が発生すれば出動します。登山のハイシーズンになれば出動が多くなり、駐在所を不在にすることも多くなるかと思いますが、警察官として一所懸命勤務していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。最後に、長野県内でも特殊詐欺(オレオレ詐欺等)の被害が続いています。電話やはがき、電子メールなどお金に関することは全て詐欺です。最近では大胆にも訪問型の詐欺も多く充分に注意し、不審な電話や訪問者が来たら家族や警察に連絡しましょう。



編集後記

今年度から、やさかだより編集委員が一新された中で私が編集委員長を務めることになりました。至らないところもあるかと思いますが、よろしく願います。これまで以上に地域の話題や行事を取り上げ親しみやすい紙面にしていきたいと思っています。各地域の編集委員が、原稿依頼や取材に何うと思っていますがその際は何卒ご協力をお願いいたします。

ここ2、3年のコロナ禍で各地域のイベントが中止や延期、自粛が相次ぎましたが、最近では感染者数も減少してきて、少しずつ日常を取り戻しつつあります。控えていたイベントも様子を見ながら再開されていくのかなと思います。

季節は梅雨入りとなり豪雨による土砂災害などが懸念されます。いざという時のため避難場所の確認などをしていきましょう。体調の変化にも注意してこのうつうつしい時期を乗り切っていきましょう。

やさかだより編集委員長

松下 憲夫